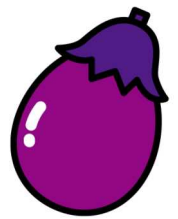


# ナスビの学校



## 北斗のように輝く人材を目指して…

# キャリア教育が本格始動です!!

学校が再開しました。感染対策を十分に取らなから、いよいよキャリア教育が本格始動しました。生徒たち一人一人の豊かなキャリアづくりを目指します。

## 常に高く北斗のように…

宮大附属中で過ごしたからこそ身につけることのできる力は何だろう。その力が発揮されたとき、生徒たちに見られるのはどんな行動だろう。私たちは今年度が始まる3か月前から、この問いと向き合ってきました。そして、感染防止のための臨時休業中も研修を行い、始動に備えてきました。宮大附属中でこそ身につけることのできる力を7つに整理しました。7つに整理した理由は、宮大附属中を語る上でキーワードである「北斗」になぞらえたからです。北斗のように輝く人材になってほしいという想いをここには込めています。

### 北斗パターン・カード



北斗のように輝くためのパターン・ランゲージ

宮大附属中で過ごしたからこそ身につけることのできる力は何だろう。その力が発揮されたときに見られる行動を21の行動パターンにまとめました。生徒たちは、この「7つの力」と「21の行動パターン」をカード化した「北斗パターン・カード」を持って、これまでの自分を振り返りだす力、「こたえる力」の7つです。そして、これらの力が発揮されたときに見られる行動を21の行動パターンにまとめました。

この生徒が書いているよ

自分がこれまで何を頑張ったか、何が出来なかったかが明確になった。具体的には、「みとおす力」が私にはあることがわかった。私の昨年度の目標は「先を見通して行動すること」だったため、それを達成できていたことを自覚することができた。メモはすぐに実践していけることであるから、今日から少しずつメモをしていきたい。また、様々な教科の学びをつなげること、実行することをさらに強化していきたいと思う。今後、委員会などすべての活動において自己評価をして自分を見つけて、さらに良くしていくこともできるようにしたい。

振り返り、これからの目標を決めたりする活動に、年間を通して取り組んでいくこととなります。25日はカードをつくったあと、カードを使いながらこれまでの自分を振り返るとともに、これからの学校生活で特に増やしていきたい行動を選ぶ活動に取り組みました。この活動に取り組んだ生徒たちの振り返りを紹介します。

自分にこれまで何を頑張ったか、何が出来なかったかが明確になった。具体的には、「みとおす力」が私にはあることがわかった。私の昨年度の目標は「先を見通して行動すること」だったため、それを達成できていたことを自覚することができた。メモはすぐに実践していけることであるから、今日から少しずつメモをしていきたい。また、様々な教科の学びをつなげること、実行することをさらに強化していきたいと思う。今後、委員会などすべての活動において自己評価をして自分を見つけて、さらに良くしていくこともできるようにしたい。

頭の中で「こんな力をつけたい」「こんなことをがんばりたい」と思っている、それをずっと覚えておくのは難しいことです。カードにすることで、高めていきたい力が「見える化」されます。忘れにくくなった、思い出しやすくなったります。何より、注目する機会が多くなります。すると、カードに書かれている「力」や「行動」について語る場面や時間が少しずつ増えていきます。これを「見える化」と表現しています。カードに書かれた「力」や「行動」について語る場面や時間が少しずつ増えていきます。これを「見える化」と表現しています。カードに書かれた「力」や「行動」について語る場面や時間が少しずつ増えていきます。これを「見える化」と表現しています。

### メタ認知

自分で自分の成長を加速させたいときには……

「今の自分はどんな状態かな?」「自分が学べたことは何かな?」「自分に足りないのは何かな?」と問いかけ、メタ認知を発動させてみよう!!そこから次の一手が見えてくる!!

「見える化・言える化・越える化」を実現するために、学校の生活を含む様々な場面で「力」や「行動」を意識できるようにしていきます。これを「越える化」と表現しています。学校で身につけた力や増えてきた行動が、学校以外でも発揮できるようにしたり、学校以外で高めた力や増えてきた行動が、学校生活で発揮できるようにしたりすると、加速度的に成長していくことができるでしょう。また、この「見える化・言える化・越える化」という考え方をこれ自体がいろいろな場面で使えるものです。学校ではたくさん学習をします。国語、数学、理科、社会、英語、保健体育、美術、技術、家庭、音楽、特別活動、道徳、総合的な学習の時間……本当にたくさんあります。宮大附属中では、あらゆる場面において「見方・考え方」を重視した学習を実現することを目指しています。各教科等で学習した「見方・考え方」を自分でも「見える化・言える化・越える化」することを目指しています。これを見方自身でやれるようになると、自分のキャリアをさらに豊かにつくっていくことができようになるはず。実際に、いくつかの教科では、学習する「見方・考え方」を、カードを使って「見える化・言える化・越える化」することを目標とした授業づくりへ挑戦を始めています。また、ある学級では、学級の集団づくりにも応用しようとする挑戦も始まっています。宮大附属中が取り組むキャリア教育に、これからもぜひ注目していただけたらうれしいです。あわせて、宮大附属中の「キャリア教育全体計画」をホームページにアップしています。あわせて、ご覧いただき、ご家庭でも話題にしたいだけだとありがたいです。